

第44号 水都苑

〒289-0313 千葉県香取市小見川676-2
TEL 0478-82-3388 FAX 0478-82-2481

社会福祉法人 国寿会
特別養護老人ホーム
地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ
デイサービスセンター
居宅介護支援サービス
ケアハウス
小見川地域包括支援センター

発行責任者 力根 秀樹



第二部は、職員による「盆踊り」「よさこい」羽根川下座連様による下座演奏が披露されました。
元氣な夏祭りになりました。



水都苑夏祭りが、七月三十日に開催されました。
第一部は、ゲームや模擬店の、かき氷・じゃがバター・わたあめ・魚釣りなどを楽しんで頂きました。

特 養 夏まつり



式典の後は、篠笛奏者の片野聡さんによる演奏が行われました。
素晴らしい篠笛の音色に聞きほれました。



高橋 スイ様 浅田 昭三様

米寿を迎えられた皆様
おめでとうございます

九月十八日に敬老会が行われました。

敬 老 会

今年もコスモス見物に行ってきました。
雨の日が続いていた為、地面がぬかるんでいて利用者様は車内での見物となりコスモスを摘むことはできませんでしたが、車内から見るコスモスを「きれい」と喜んでいただけました

コスモス見物



七月に、水都苑の屋上で流しソーメンを行いました。
普段、食が細い入居者様も「おいしい」と言って、たくさん食べて、笑顔を見せてくれました。
来年も楽しみにお待ちしております。

流しソーメン



プランターで育てた稲の刈り取りを行いました。
入居者様は、慣れた手付きでカマを持ち、楽しそうに笑顔で行っていました。
収穫したお米は、入居者様がお米を研ぎ、炊いておにぎりにしておいしくいただきました。



稲 かり

平成27年度社会福祉法人国寿会決算を報告いたします。(単位:円)

資金収支計算書		事業活動計算書		貸借対照表			
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額	資産の部		負債の部	
事業活動収入	480,709,051	サービス活動収益	475,259,244	流動資産	524,242,990	流動負債	30,783,241
事業活動支出	438,837,878	サービス活動費用	462,584,409	固定資産	980,229,745	固定負債	106,566,091
事業活動資金収支差額	41,871,173	サービス活動増減差額	12,674,835	基本財産	884,001,210	負債の部合計	137,349,332
施設整備費収入	0	サービス活動外収益	5,449,807	その他の固定資産	96,228,535	純資産の部	
施設整備費支出	9,483,992	サービス活動外費用	4,244,003			基本金	133,363,261
施設整備等資金収支差額	-9,483,992	サービス活動外増減差額	1,205,804			補助金等特別積立額	417,570,358
その他の活動収入	3,319,997	特別収益	0			その他積立金	3,000,000
その他の活動支出	6,981,100	特別費用	11,691			次期繰越活動増減差額	813,189,784
その他の活動資金収支差額	-3,661,103	特別増減差額	-11,691			(うち当期活動増減差額)	13,868,948
予備費支出	0	当期活動増減差額	13,868,948			純資産の部合計	1,367,123,403
当期資金収支差額合計	28,726,078	前期繰越活動増減差額	799,320,836	資産の部合計	1,504,472,735	負債及び純資産の部合計	1,504,472,735
前期末支払資金残額	488,278,223	当期末繰越活動増減差額	813,189,784				
当期末支払資金残高	517,004,301	次期繰越活動増減差額	813,189,784				

【くつろぎカフェ水都苑 開催予定日】

平成29年
2月5日(日) 13:30~15:00
3月5日(日) 13:30~15:00
4月2日(日) 13:30~15:00
5月7日(日) 13:30~15:00
6月4日(日) 13:30~15:00
7月2日(日) 13:30~15:00
8月6日(日) 13:30~15:00
9月3日(日) 13:30~15:00
10月1日(日) 13:30~15:00
11月5日(日) 13:30~15:00
12月3日(日) 13:30~15:00

平成30年
1月7日(日) 13:30~15:00
2月4日(日) 13:30~15:00
3月4日(日) 13:30~15:00

くつろぎカフェ 水都苑

オープン

ホッと一息

「くつろぎカフェ水都苑」を来年2月からオープンします。
認知症の方や、介護をしている方、地域の皆さん、お子さんや専門職の皆さん誰でも参加し集える場所です。
参加者の皆さんでコーヒーやお茶などを飲みながら交流し、日々の生活で心配なこと、病気のこと、介護のことなどを気軽に話して、ゆつくりとした時間を一緒に過ごしませんか?
「くつろぎカフェ水都苑」は毎月第1日曜日の午後、水都苑の多目的室で開催します。
皆さまぜひご参加下さい。

新人職員紹介

十一月一日より入職しました。
入所者様には元気に笑顔で楽しく過ごして頂きたいと思えます。
何事も正確に早く親切に、そしてやさしく仕事ができるよう頑張っていきたいと思えます。
よろしく願いたします。

特養看護師
島田 和子

編集後記

今年も、クリスマスや、正月がすぐそこやってくる季節になりました。
そんななか、水都苑の各部所の職員も、グループ会議・各種委員会、また研修会への出席など皆さんを積む機会が増えました。
これからも、より良い介護を目指してまいりますので皆様のご理解、ご協力をよろしく願いたします。

地域密着型
特 養

敬老会行事食

九月十八日お昼、リビングに集まる入居者様は、いつもと違うテーブル配置にドキドキ。今日は楽しみにしていた敬老会。



「お待ちどうぞさ
ま！」厨房から運ばれてきたのは、黒い豪華なお重。

蓋を開けるとそこには赤飯・カニの甲羅に入ったグラタン・野菜の炊き合わせ・茶碗蒸し等、色鮮やかでおいしい料理が並びます。

「いただきます」その前にお猪口に注いだ日本酒を全員で「カンパイ！」美味しいお料理を一口食べれば皆さんの顔に笑みが広がります。



「なにからたべようかな。」
「こんなにたくさん食べきれかな。」なんて、うれしい悩みも聞こえてきます。

豪華な食事に美味しいお酒、ほろ酔い気分です皆さんの会話も弾みます。

とても楽しい食事会になりました。これからも元気に過ごしてください。



敬老会

デイサービス

秋の大運動会

今年もデイサービスでは、運動会を行いました。まだまだ暑い最中でしたが利用者様・職員、一致団結し



いい汗を流しました。皆さんとても真剣なまなざしで勝ち負けの判定に一喜一憂されましたが、最後は笑顔でパン食い競争のあんぱんを召し上がり楽しい一日となりました。

長寿のお二人



幡野 あき様 106歳



野中 スエ子様 103歳

いつもお元気にデイサービスをご利用されています。長寿の秘訣をお伺いしました。
幡野様・「細かい事は考えない事」
野中様・「自分の好きなことをする」とのお言葉を頂きました。
これからはますますお元気で過ごされますよう、スタッフ一同願っています。

お茶会

十月の三日間でお茶会を行いました。

職員手作りのケーキと好みのお飲み物に舌つみを打ち、笑顔が絶えない会となりました。

「食べるのがもったいない」とおっしゃって頂き、職員もやりがいを感じる事ができました。



ケアハウス

初めての流し

そごめん

「いきますよー！」きた・きたあー！」

ケアハウスでは初となる、流しそごめんを行いました。みかんや・水まんじゅうも次々流れ皆さん、目・手・口をフル活動です。お腹と心で夏を満喫することができました。



敬老会

おめでとう

九月十八日昼食を囲み敬老のお祝いをしました。



これからのご長寿と健康を祈念しつつ、ケアハウスの生活がより一層充実したものと願っています。

夏祭り



折り紙クラブ



秋のもみじに合わせて、書道クラブの短歌をのせました。それぞれ入居者様と職員で一生懸命作りしました。



新入居者紹介



今泉 セツ様

十一月十三日に入居しました。まだ日が浅く慣れない事も多いですが、皆さん良い方で助けていただいています。おかげさまで夜も良く眠れています。

話をするのが好きなので皆さんとたくさんおしゃべりを楽しみたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

コーヒー

ケアハウスではコーヒー好きの方のためにコーヒーマーカ―を設置しました。皆さんコーヒ―を飲みながら会話も弾んでいます。コーヒ―の輪が広がったようです。



ユニット便り



ユニット主任 鈴木 理恵子

「柿の木があるね・家にもあるよ」という声がかれます。外に散歩に行ったときのことです。近所の方に出会った時には、あいさつを交わします。施設に入居されても、季節感や地域とのつながりを大切に、ひとりひとりの暮らしをともに作っていくことを目指し、職員は入居者様の生活を支援しています。

また、入居者様にとっては生活の場であることを常に念頭に、家庭にあるものに見えるようにして、施設特有の物になるべく意識しないような工夫をしています。

一つのユニットに一〇人が二ユニットという小さな家のような所で、生活を共有する場と、また居室では入居者さまごとに違った暮らしがあるので、それぞれの生活を継続していただけるように、ご家族様と入居者様と協力していきたいと思ひます。